

(2) 令和5年度市町村事業実績

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
青森市	経済部交流推進課	国際交流員設置事業 (市長部局配置分)	通年	英語圏・台湾	地域の国際化推進のため、国際交流員を配置し、通訳・翻訳、国際交流事業の企画立案、民間団体等が主催する国際交流事業への支援などを行った。	招致2名
青森市	経済部交流推進課	国際交流員の派遣(異文化理解講座・通訳など外部依頼)	通年	英語圏・台湾	市民の国際理解の推進のため、庁内各課及び民間団体等からの依頼を受けて、国際交流員を講師や通訳として派遣した。	合計44回(台湾19、英語圏25)
青森市	経済部交流推進課	国際交流員による異文化理解講座(自主事業)	通年	英語圏・台湾	市民の国際理解のため、国際交流員を講師として、出身国の文化を紹介する講座や、料理教室などを実施した。	合計25回(台湾9、英語圏16)
青森市	経済部交流推進課	中国アドバイザー設置	通年	中国	中国からの観光客誘致を促進するため、現地事業者に対する働きかけや情報提供を行うとともに、現地の情報を収集した。	
青森市	経済部交流推進課	台湾アドバイザー設置	通年	台湾	台湾からの観光客誘致を促進するため、現地事業者に対する働きかけや情報提供を行うとともに、現地の情報を収集した。	
青森市	経済部交流推進課	多言語対応観光アプリ運営	通年	英語圏、中国語圏、韓国語圏	スマートフォンなどの携帯端末を使って最新の観光情報や交通情報等を入手できる多言語対応観光アプリを運営した。	
青森市	経済部交流推進課	台湾向け青森観光紹介動画制作	R5.11～R6.3	台湾	青森市の四季の魅力テーマとした動画を季節ごとに各1本、計4本制作し、動画の周知と再生数の増加を図るため、台湾地区においてFacebook 広告を配信した。	広告表示回数:96万回以上
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	キッズスクール	R5.6～R5.12	英語圏・台湾	青少年が、外国の文化及び言語(英語・中国語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	合計6回(英語圏89人、台湾10人)
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	市民スクール 英会話教室	R5.6～R6.3	英語圏	市民が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	合計8回、204人
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	青森市民大学	R5.9.14、10.25	英語圏、台湾	市民が、外国の文化及び言語(英語・中国語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	合計3回(英語圏24人、台湾43人)
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	市民向け講座(東部) 東部キッズスクール ベンジャミン先生の「わくわく英会話サマースクール」	R5.7.1、7.8、7.15	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数26人
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	市民向け講座(東部) 東部キッズスクールALTの「わくわく英会話ウィンタースクール」	R5.11.4、11.11、11.18	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数24人
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	市民向け講座(横内) 海外旅行 旅先で話してみよう! トラベル英会話	R5.7.6、7.13	英語圏	市民が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数10人
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	市民向け講座(西部) 楽しく覚える英語教室	R5.7.24、7.26、7.28	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数32人
青森市	教育委員会事務局 中央市民センター	市民向け講座(北部) 聴く旅「マレーシア&中国」	R5.12.11	中国	市民が、外国の文化及び言語(中国語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数9人
青森市	教育委員会事務局 浪岡教育課	青森市中学生徒海外派遣・受入事業	R5.12.16～R5.12.17	英語圏	本市の中学生を対象に、外国語指導助手(ALT)と交流する青森市中学生国際交流会を実施した。(新型コロナウイルス感染症の影響及び米国側事務局の解散により、中学生の海外派遣・受入ともに中止。)	中学生58名、CIR1名、ALT17名
青森市	教育委員会事務局 文化学習活動推進課	グローバル人材育成事業	R5.6～R5.12 (各月1回 計7回実施)	英語圏、中国、タイ、マレーシア、ベトナム、メキシコ、モーリシャス	参加者が国際理解を深めるプログラムを実施する。各回では講師が外国語を用いたレクリエーションなどを通して、文化を紹介、体験させることにより、参加者の理解を深める。	児童20名
青森市	教育委員会事務局 文化学習活動推進課	棟方志功賞版画展入賞作品送付	R6.2.3～R6.2.5 (作品送付:R6.3)	ハンガリー(ケチケメート)、チェコ(プラハ)、中国(大連)	日本文化に対する理解促進を図るため、青少年の版画文化への理解と技術向上を目的とした版画コンクールの入賞作品を送付した。	送付点数 41点

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
青森市	教育委員会事務局指導課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	招致17名
青森市	教育委員会事務局指導課	国際交流員設置事業 (教育委員会設置分)	通年	英語圏	地域の国際化推進のため、国際交流員を配置し、通訳・翻訳、国際交流事業の企画立案、民間団体等が主催する国際交流事業への支援などを行った。	招致1名
青森市	教育委員会事務局指導課	友好交流推進事業	R6.3	ハンガリー(ケチケメート)	交流指定校であるセーチェニヴァローシ小中学校、ラーコーツィ・フェレンツ2世芸術スポーツ小学校(ケチケメート市)に、本市交流指定校の児童生徒の制作した美術作品(絵画、版画)を送付した。	送付22点
青森市	教育委員会事務局指導課	—	R5.5/29、6/7、7/3	台湾	台湾 高雄市陽明国民中学、福山国民小学、龍華国民小学、新上国民小学、東光国民小学の児童生徒が、新城中、新城小、新城中央小学校をそれぞれ訪問し、授業に参加したり、交流活動を行った。	
弘前市	りんご課	弘前市・台南市果物交流事業	R5.7~R6.2	台湾	両市の特産であるりんごとアップルマンゴーを相互交流し、消費拡大を図った。 台湾大手百貨店企業「遠東百貨」系列13店舗と傘下スーパー8店舗にて、りんごをはじめとした市特産物販売、観光PR等を行う「日本青森県弘前市文化物産フェア」を開催した。 【弘前市、台南市、青森県による友好交流に関する覚書】	20名程度
弘前市	中央公民館	外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし	①R5.7.8 ②R6.1.27	各国	弘前大学で学ぶ外国人留学生が、各国の文化などを日本語で紹介し、勉強の成果を発表する場とするとともに、市民が交流を通じて、外国の文化を知る機会を創出した。	①24名 ②19名
弘前市	中央公民館	国際理解講座	R5.10.14	英語圏	「Global Mindsets:Thinking cross culturally グローバルマインドセット:異文化の理解」世界の文化の違いを理解することから何を学ぶことができるかを学んだ。	12名
弘前市	中央公民館	交流型日本語教室	①R5.9.20 ②R5.12.14 ③R6.1.19 ④R6.2.26	各国	県内在住外国人に日本語学習の機会と地域住民との交流の機会、地域を理解する機会を提供し、外国人が日常生活及び社会生活を地域住民と共に円滑に営み、地域と共生して暮らせる街づくりを図った。	①市民11名、外国人13名 ②市民7名、外国人3名 ③外国人7名 ④外国人5名
八戸市	教育指導課	米国ポートランドインターナショナルスクール児童受入事業	11/2~11/10	アメリカ合衆国	米国ポートランド市にあるインターナショナルスクールの児童がホストファミリーとの交流や市内小学校(西白山台小学校)での教育交流等を通じて、日本や八戸の生活・文化を体験した。	児童3名
八戸市	総合教育センター	国際理解教育・英語教育推進事業	通年	英語圏	外国語指導助手による小・中学生等への国際理解教育・英語教育	外国語指導助手22名
八戸市	八戸市スポーツ少年団 (事務局:スポーツ振興課)	第50回日独スポーツ少年団同時交流【ドイツ団受入】	R5.8.7~R5.8.9 ※八戸市担当日	ドイツ	日独両国のスポーツ少年団の青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めるとともに、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に2021年に調印した「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき実施したもので、当市ではスケート体験や市内施設見学等を行った。	ドイツ派遣団6名
八戸市	市民連携推進課	姉妹友好都市交流事業	R5.4.28	アメリカ(フェデラルウェイ市)	姉妹都市フェデラルウェイ市長一行が来八し、市、商工会議所、国際交流協会の共催で夕食会を開催した。	
八戸市	市民連携推進課	姉妹友好都市交流事業	R5.9.17~ R5.9.23	アメリカ(フェデラルウェイ市)、中国(蘭州市)	周年行事として、交流の歴史のパネル展をはっちにて開催。記念動画、記念ファイルを作成・配布により姉妹友好都市交流の周知を図った。	
八戸市	市民連携推進課	八戸国際交流協会事業補助金	通年	—	地域の国際化の推進母体である八戸国際交流協会の事業推進のため補助金を交付。	
八戸市	市民連携推進課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	国際交流員として外国人青年を招致し、地域の国際化推進を図る。	招致1名
八戸市	市民連携推進課	外国語情報提供(「リビングガイド」「防災ガイドブック」の作成・配布)	通年	—	外国人住民への生活情報等(英語・中国語・やさしい日本語・ベトナム語)、外国人向け防災ガイドブック(英語・中国語・やさしい日本語)を作成・配布する。	配布部数596部
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	地域で育むBOSAI力講座(外国人のための防災教室)	R5.10.15	ベトナム	同地域に居住する外国人と日本人と一緒に防災について学ぶことで、より実用的な訓練を実施し、顔の見える関係づくりのきっかけを作る。	(参加)日本人18名 在住外国人18名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	国際交流フェスタinはちのへ	R5.9.17	—	広く地域住民を対象とした交流イベントを実施し、国際交流及び異文化理解の推進に努める。はっち、マチニワ等で日本人と外国人が一緒にグループとなり、様々なミッションに組みながら交流を深める街中スタンプラリーを実施した。	参加者数50名(外国人28名、日本人22名)
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	多文化交流講座 多文化交流ラボ「しゃべるべ」	5月～12月	—	日本人に外国語を喋る場を提供するとともに、外国人住民にも日本語を喋る機会を提供する。	計8回開催。延受講者155名(日本人84名、外国人70名)
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	日本語講座運営	通年	—	外国人住民に対し、日本語学習機会を提供するため、基礎的な日本語講座を開催する。	年間150回、延受講者83名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	異文化理解交流イベント	R5.7.23	—	異文化理解の促進・異文化交流ができる機会を創出する。外国人と日本人がニュースポーツを通して交流を図るイベントを実施した。	参加者数43名(外国人20名、日本人23名)
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	多文化体験	R5.12.2	—	外国や日本の文化を外国人と日本人と一緒に体験し、お互いに文化について理解を深める。手巻き寿司やたこやきを作り、お互いの文化について理解を深めるイベントを実施した。	参加者数20名(外国人児童13名、保護者等7名)
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	子ども支援事業	R6.2.24	—	外国につながる児童生徒の日本語支援に関する講座等を実施した。	受講38名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	米軍三沢基地新規赴任者ツアー	通年 (1～2月除く)	米国	米軍三沢基地新規赴任者オリエンテーションプログラムの一環である櫛引八幡宮・八食センターの見学において英語ガイドを行う。	ツアー実施24回 米軍延参加者890名 延ガイド従事者175名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	観光地等英語ガイド	R5.4.17 R5.4.25	—	ガイド能力向上のための内部研修を開催。	ガイド参加者16名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	ガイド入門ワークショップ	R5.11.10 R6.2.15	—	ボランティアガイドのワークショップを内部及び一般向けに開催。	ガイド延参加者23名
黒石市	企画課	くろいしグローバル探求隊「外国語講座」	R5.6月～R5.12 全5回×2コース 保護者参加型1回	英語圏	国際交流員(CIR)や外国語指導助手(ALT)を講師として、市内小学生に文化紹介や英語をつかったゲームを行い、児童が異文化に親しむ機会を創出した。	総参加者数 21名
黒石市	企画課	くろいしグローバル探求隊「English Salon」	R5.7月～R5.8月	英語圏	生徒の夏休み期間中に、国際交流員(CIR)や外国語指導助手(ALT)と自由に交流することができる場としてサロン活動を実施した。	総参加者数 16名
黒石市	観光課	語学指導等を行う外国青年招致事業(CIR)	通年	英語圏	地域の国際化推進のため、国際交流員を配置し、SNSでの情報発信やインバウンド受け入れ態勢の充実を図った。	1名
黒石市	観光課	国際交流員活用派遣事業	通年	英語圏	市内保育施設の異文化理解のための交流を実施した。	3件
黒石市	観光課	翻訳による事業者支援	通年	英語圏	市内事業者のインバウンド対応のため、説明書、メニュー、メール等の翻訳をした。	5件
黒石市	観光課	NZの研究機関等との意見交流会における通訳	R5.8月～10月	ニュージーランド	青森県産業技術センターとニュージーランドの研究機関との共同研究について、対面で打ち合わせを行う際に通訳などによるサポートを行った。	3件
黒石市	観光課	ベトナムからの問い合わせに係る翻訳	R5.8.25	ベトナム	ベトナムの方からリング栽培などに関する問い合わせ及びその回答作成にあたって翻訳を行った。	1件
黒石市	観光課	ツアー実施にかかる通訳、翻訳	通年	英語圏	インバウンド対応のため、ツアー実施に係るメール対応、打ち合わせ時の翻訳・通訳をした。	2件
黒石市	観光課	こみせ観光ボランティアガイドの研修会	R6.2月～4月	英語圏	観光ボランティアガイドを対象とした英語研修会を実施した。	6回
黒石市	観光課	フードツーリズムプロモーション実施事業	R5.11月	英語圏	当市の食文化を観光資源として売り出すため、ツアー造成を行い、検証のため旅行代理店を招致した。国際交流員には翻訳・通訳による事業全体のバックアップをお願いした。	1回

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
黒石市	指導課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手(ALT)として外国青年を招致し、市内小・中学校の英語教育の充実を図った。	4名
黒石市	指導課	黒石市イングリッシュキャンプ	R5.8.8	英語圏	オールイングリッシュによる活動を行うことで、英語力やコミュニケーション能力の育成を図った。	総参加人数 12名
黒石市	指導課	やる気「UPる」塾	R5.6.17 R5.7.1	英語圏	市内在住の中学生を対象に月2回実施しているやる気「UPる」塾に講師として参加し、主に英語の学力定着・向上を図った。	登録者数 38名
黒石市	指導課	出前講座	R6.2.17	英語圏	外国語指導助手(ALT)が認定こども園の園児に、出身地の紹介や絵本の読み聞かせ等を行った。	40名
五所川原市	経済部商工観光課	パンフレット制作事業	R5	アメリカ合衆国	英語を公用語とする国(主に米国)の来訪観光客を対象としたパンフレットの制作・配布	2,000部制作
五所川原市	経済部商工観光課	パンフレット制作事業	R5	台湾	台湾人來訪観光客等を対象としたパンフレット(繁体字)の制作・配布	2,000部制作
五所川原市	教育委員会学校教育課	外国語指導助手派遣事業	R5	アメリカ合衆国	各学校児童生徒の英語力の向上と国際理解教育の推進を図ることを目的とし、外国語指導助手を学校に派遣する。	派遣4人
五所川原市	教育委員会学校教育課	教育支援センターALT交流活動	R5.12.8	アメリカ合衆国	外国語指導助手(ALT)と交流することにより、文化の違いを学ぶとともに、文化の異なる人とのコミュニケーションを楽しむ。	参加4人
十和田市	指導課指導係	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	アメリカ、カナダ	外国語指導助手として外国青年を招致し、小・中学校における外国語教育の充実を図った。	アメリカ5名、カナダ3名 (R6.3月時点)
十和田市	指導課指導係	国際教育支援事業	通年	アメリカ	小学校で行われるクラブ活動及び外国語活動・外国語科の授業に講師を派遣し、授業を支援した。	地域に住むアメリカ人 1名
十和田市	指導課指導係	国際教育支援事業	R5.7, R5.8	アメリカ(米軍三沢基地)	小・中学校イングリッシュ・デイ 市立小・中学校の児童生徒を対象に、米軍三沢基地を訪問した。	小学生40名、 中学生38名
十和田市	指導課指導係	国際教育支援事業	R5.12	アメリカ、カナダ	イングリッシュ・デイ in Towada(冬) 市立小・中学校の児童生徒を対象に、ALTと手紙のやり取りを実施した。	アメリカ5名、 カナダ3名
十和田市	商工観光課 観光企画係	ICTを活用した多言語案内表示(十和田湖畔及び奥入瀬渓流編)	通年	英語圏、中国語圏(繁体字、簡体字)、韓国	委託により、十和田湖畔及び奥入瀬渓流内の解説案内板等を多言語化(案内板に貼付したQRコードを読み取ることにより当該翻訳サイトへ誘導する方式)している。	36箇所×4言語(英語版、繁体字版、簡体字版、韓国語版)
十和田市	商工観光課 観光企画係	ICTを活用した多言語案内表示(市街地編)	R5.12.28~R6.3.15	英語圏、中国語圏(繁体字、簡体字)、韓国	委託により、市街地3箇所に設置されている観光案内板の解説案内内容等を多言語化したウェブサイト構築した(観光案内板に貼付したQRコードを読み取ることにより当該翻訳サイトへ誘導する方式)令和6年4月からサイト公開。	3箇所×4言語(英語版、繁体字版、簡体字版、韓国語版)
十和田市	まちづくり支援課 市民活動支援係	多言語生活情報の発信	通年	英語圏、韓国語圏、中国語圏(繁体字、簡体字)	多言語による生活情報をホームページにて発信。	閲覧回数191回
三沢市	国際交流課交流係	ウェナッチバレーカレッジ英語研修派遣	R5.7.31~8.12	アメリカ ワシントン州(ウェナッチバレー)	三沢市とウェナッチバレーとの姉妹都市交流を基盤とし、国際感覚の醸成と語学に対する向上心の涵養を図り、次代を担うグローバル人材の育成及び将来にわたる姉妹都市関係のさらなる発展を図るため、ウェナッチバレーカレッジでの英語研修プログラムに三沢市の高校生を派遣。	派遣生徒16名 引率2名
三沢市	国際交流課交流係	姉妹都市交流事業	R5.9.25~10.4	アメリカ ワシントン州(ウェナッチバレー)	親善使節団(一般公募の中学生及び大人)の相互訪問を通じ、各都市間の相互理解と良好な関係の継続を図るものである。	派遣生徒20名 大人団員10名
三沢市	国際交流課交流係	あおもりグローバルアカデミー	R5.10.28~10.29 R5.11.18~11.19 R5.12.9~12.10	青森県	国内外のグローバル化の流れが急速に進展する中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人材の育成を目的として青森県と共同開催。	受講者22名中、 20名修了

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
三沢市	国際交流課交流係	異文化理解教育講座	通年 年間 計24回	三沢市在住外国人 米軍人・家族・軍属関係者	三沢市に赴任する米軍人とその家族に対して日本の文化及び風習、並びに市内公共施設紹介を通じて地域及び日本に対する理解を深めてもらう。	約910名
三沢市	国際交流課交流係	語学講座	通年 年間 計169回	—	各種語学講座を実施(英会話、英文法、日本語、英語でクッキング等)	延べ793名
三沢市	産業観光課 観光企画係	ジャパンデー	R5.4.8	米軍三沢基地内	日本文化紹介を通じて日米間の人的・文化的交流を促進すると共に、更なる相互理解を図るものである。	2000名
三沢市	産業観光課 観光企画係	アメリカンデー	R5.6.25	三沢市 及び近隣市町村	アメリカの文化・スポーツ、また米軍基地内の部分的見学ツアーを通じて日米交流の推進と地域活性化を図るものである。	50,000名
三沢市	産業観光課 観光企画係	三沢まつり	R5.8.25～27	三沢市 及び近隣市町村	参加山車組において、米国人の参加を受け入れているところが多く、日米の文化交流として寄与。	40,000名
三沢市	産業観光課 観光企画係	三沢国際サマーフェスティバル	R5.8.26	三沢市 及び近隣市町村	三沢まつり中日に併催される国際「みこし祭り」では、国際交流を図るとともに、市の文化と産業の振興に寄与。	49名
三沢市	産業観光課 商業振興係	ハロウィンフェスタIN MISAWA	R5.10.21	三沢市旧アーケード街	パレード・コンテストのほか、商店街各店舗での飾付、お買い物抽選会を実施	1,463名
三沢市	産業観光課 商業振興係	基地見学「フレンドシップツアー」	R5.6.9、7.14、8.18、 10.13、11.17、12.1 R6.1.19、2.9、3.15	—	米軍バスによる基地見学(約2時間)	延べ249名
三沢市	産業観光課 地産販売推進係	MISAWA BBQジャンボリー	R5.10.8	三沢市及び近隣市町村	三沢のBBQ文化を広く紹介するとともに、参加型イベント等を開催。	5,800名
三沢市	国際交流課交流係 障害福祉課共生社会推進係	グローバル&ダイバーシティ キャンプ	R5.11.4～5	市内在住または市内の学校 に在学中の中学生	姉妹都市交流や共生社会ホストタウン等による施策を生かし、グローバルな視野とダイバーシティを尊重する意識をもった人材を育成することを目的として実施。	参加者約16名
三沢市	市民スポーツ課	国際交流ニュースポーツ フェスティバル	R6.3.2	三沢市及び 三沢基地	国際都市を標榜する当市の特色を生かし、子供たちの冬期間の交流の場として、三沢国際交流スポーツセンターを会場にスポーツを通じてお互いの友好を深めることを目的として開催。	98名
三沢市	学校教育課	三沢市中学生 イングリッシュ・キャンプ	R5.7.25 R6.1.11	英語学習に興味・関心のある 市内中学生	国際社会で活躍できる人材育成事業として、三沢市の地域特性を活かし、英語教育の充実とコミュニケーション能力の向上を目的に実施。	延べ61名
三沢市	学校教育課	三沢市小学生ジュニア・ イングリッシュ・デイ	R6.1.10	三沢市	三沢市在住の外国人小学生や外国語指導助手との交流活動を通し、参加者が英語を使って楽しくコミュニケーションを図ることを目的に実施。	参加者29名
三沢市	学校教育課	外国青年招致事業	通年 年間500回	アメリカ、カナダ	外国語指導助手(ALT)として外国青年を招致し、市内小学校及び中学校における英語教育の充実を図ることを目的に実施。	招致5名
三沢市	学校教育課	国際理解教育事業	通年 年間24回	イタリア、韓国	三沢市内全小学校における国際理解教育へ外国人講師を派遣し、異文化理解を通して、自国文化の理解と愛国心の育成を図ることを目的に実施。	2名 小学校各校へ派遣
三沢市	学校教育課	英語教育推進事業	通年 年間250回	アメリカ	三沢市内全小学校1～6学年全クラスへ英語指導助手(AET)を派遣し、英語教育の充実を図ることを目的に実施。	2名
三沢市	学校教育課	日米交流事業	通年	基地内小学校	三沢市内全小学校を対象として、日米の国際理解教育による異文化理解と英語による交流の充実を図ることを目的に実施。	
むつ市	市民連携課	国際交流推進事業	通年	アメリカ	下北在住の米国国籍所有者で、国際交流業務に必要な知識・経験・技能を有する人材を国際交流員として委嘱し、国際交流事業の展開を図った。	委嘱1名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期(期間)	対象国(対象地域)	事業概要	実績数値
むつ市	産業政策部観光・シティプロモーション課	Aomori Global Advance Project 2023(AGAP2023)	通年	シンガポール	・むつ市とシンガポール国立大学語学教育研修センターは、令和4年10月24日に短期留学等の受入に関する合意書を締結している。 ・シンガポール国立大学語学研修センターに通う学生がむつ市をはじめとする青森県内に約3週間短期留学し、地域の産業・歴史・文化をインプット。 ・シンガポール国立大学生は帰国後にシンガポールの日系企業でのインターンシップを実施し、市特産品等の販路開拓やインバウンド推進、ブランディングを実践。 ・11月にシンガポールで開催されたAnime Festival Asia Singapore 2023に出席、トップセールスを実施。	・短期留学にはシンガポール国立大学生15名が参加 ・インターンシップ期間で市産品売り上げ\$10,048(当時のレートで約111万円)を達成
むつ市	産業政策部観光・シティプロモーション課	台湾プロモーション推進事業	R5.12.28～R6.2.29	台湾(高雄市)	・ALPS処理水の放出に伴う中国の輸入禁止措置を受け、かねてから中学校単位での交流がある台湾高雄市のマーケットで販路開拓・拡大し、水産加工業者及び漁業者の事業継続を支援。 ・商業施設でのプロモーションイベント開催、現地企業訪問、陳其邁高雄市長への面会、羅達生・高雄市副市長表敬訪問、奥正史・公益財団法人日本台湾交流協会高雄事務所長面会等を実施。	・3日間でベビーホタテふるまい200kg実施
むつ市	産業政策部観光・シティプロモーション課	Aomori Idol Ambassador Project -Singapore Edition-	R6.2.13～R6.3.31	シンガポール	当市と海外販路開拓等について包括連携協定を締結している(有)リンゴミュージック所属の「ライスボール」をアンバサダーとして任命し、約1ヶ月間シンガポール国内で当市や青森県の魅力発信を実施。	・15件の商談で5件の取引成立 ・おにぎりワークショップに約200人が参加
むつ市	教育委員会学校教育課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手(ALT)として外国青年を招致し、英語教育の充実及び国際交流事務の円滑化を図っている。	ALT5名
むつ市	教育委員会学校教育課	All English Day	R5.10.29	英語圏	中学生を対象とし、全て英語を用いて行われるALTとの活動を通して、英語でコミュニケーションすることの楽しさを体感しながら英語学習の基礎を培い、学ぶ意欲を一層高めることを目的に実施。	中学生11名
むつ市	教育委員会学校教育課	中華民国陽明国民中学との友好交流事業	R5.5.29～30 R5.11.4～7	台湾(高雄市)	姉妹校締結30周年を記念し、5月には陽明国民中学から川内中に27名が訪問、11月には川内中から10名が陽明国民中学を訪問し、文化発表や授業体験等を通して異文化交流を行った。	訪問生徒数 陽明国民中27名 川内中10名
むつ市	教育委員会学校教育課	むつ市ジュニア大使派遣事業	R6.1.4～11	アメリカ(ポート・エンジェルズ市)	姉妹都市盟約を締結しているアメリカ・ワシントン州ポート・エンジェルズ市へ中学生を派遣し、現地中学校訪問やホームステイ等を通して交流を深めるとともに、両市の友好親善に努め、国際社会で活躍する人材育成を目的に実施。	中学生10名
むつ市	教育委員会学校教育課	Enjoy English	R6.3.2	英語圏	小学5、6年生を対象とし、ALTとのゲーム等の活動を通して英語でコミュニケーションをとることの楽しさを体感しながら英語学習への抵抗感を減らし、興味関心を高めることを目的に実施。	小学生7名
つがる市	地域創生課 企画振興係	バス市親善訪問団受入事業	R5.7.28～R5.8.8	アメリカ(メイン州)	バス市から6名の訪問団が来市しホームステイをしながら、要心寺や高山稲荷神社の見学、つがる市長及び青森県知事表敬訪問、木造高校の部活動見学、メロン収穫体験など各種交流により市民と友好・親善を深めた。	訪問者6名
つがる市	地域創生課 企画振興係	バス市親善訪問事業	R5.9.28～R5.10.2	アメリカ(メイン州)	つがる市・バス市姉妹都市締結30周年を記念して、バス市に整備されたリバーウォーク公園の鳥居日本庭園完成式に市長等が参加した。バス市の歴史や文化を学ぶとともにバス市姉妹都市交流団体との友好親善、関係強化を図った。	訪問者5名
つがる市	地域創生課 企画振興係	国際交流フェア開催	R5.11.26	アメリカ(メイン州)	国際交流への関心を深めてもらうためバス市親善訪問団を受け入れたことがあるホストファミリーから直接体験談を聞くことができるホストファミリー相談コーナーを設けた。催し物としては県内在住国際交流員(CIR)・外国語指導助手(ALT)による世界各国の料理コーナーのほか、ビンゴ大会、貝殻アートコーナー、アメリカ式プレゼント交換などを行い多くの来場者で賑わった。	来場者約300名 ホストファミリーに興味があると回答した人21人
つがる市	地域創生課 企画振興係	普及宣伝事業	通年	アメリカ(メイン州)	国外事業及び国内事業の取組や魅力を発信するプロモーション動画を3本制作し、完成した動画をつがる市ホームページ等へ掲載し公開した(下記URL参照)。また、国際交流フェア等各種イベントの際で上映した。	YOUTUBE 総再生回数479回
つがる市	地域創生課 企画振興係	国際交流員 公式Instagramの運営	通年	アメリカ(メイン州)	国際交流員目線から見た、つがる市の魅力や暮らし(自然、食、伝統、文化、アクティビティ等)を、写真や動画を通して発信している。また、日本と外国の文化の違いや、つがる市国際交流事業に関連する情報を発信する。	フォロワー数649人 投稿数50件
つがる市	地域創生課 企画振興係	チェスボローカップ水泳駅伝FINAL開催	R5.8.5	アメリカ(メイン州)	チェスボロー号遭難100周年をきっかけとして、平成2年(1990年)から始まったチェスボローカップ水泳駅伝は、つがる市車力とメイン州バス市の直線距離にあたる10,200kmを、1チーム5人、全参加者の合計距離を毎年累計して泳ぎ切ることを目標とする大会。これまで、バス市民がプールで泳いだ距離も合算していたが、令和5年度で閉幕した。	参加者チーム数44 参加者数142人
平川市	教育委員会 指導課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	招致 2名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
平川市	教育委員会 指導課	イングリッシュキャンプ	R5.8.9	英語圏	外国語指導助手(ALT)等と交流しながら、英語による様々な活動を行うことにより、英語に対する興味関心を高め、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るとともに、国際感覚を養う。	ALT7名 (うち平川市2名、黒石市4名、田舎館村1名) 外国語教育支援員1名 小学生1名 中学生4名
平川市	商工観光課 観光誘客係	2024台中ランタンフェスティバル	R6.2.16	台湾	2024台中ランタンフェスティバルに参加し、映像による平川ねぶたの説明に合わせ、ねぶた囃子を披露した。	派遣 9名
平内町	学校教育課 学務係	語学指導等を行う外国青年招致事業	R5	米国、カナダ	外国語指導助手として外国青年を招致し、管内児童生徒等の将来を見据えた英語教育の充実を図った。	招致2名
板柳町	教育委員会学務課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	国際化に対応した行政施策の推進及び語学教育の充実を図るため、外国語指導助手(ALT)を招致。	ALT1名
鶴田町	企画交流課	語学指導等を行う外国青年招致事業	R5.8.7～	英語圏	国際交流員として外国青年を招致し、翻訳や町のイベントの企画等を行う。	招致1名
中泊町	総合戦略課企画係	交流型日本語教室事業	R5.4.28～R5.12.15	モンゴル、インドネシア、 ベトナム	青森県観光国際交流機構が主催する県委託事業「民間圏域拠点連携推進事業」として、中泊町でのにほんご教室を実施した。	全10回、学習者97人、 協力者23人
横浜町	横浜町教育委員会教育課	横浜町英語指導助手招致事業	R5.5.1～R6.1.31	日本、英語圏	外国語指導助手を招致し、児童・生徒の外国語学習活動の向上を図った。	招致2名
東北町	商工観光課	日米交流ひな祭り	令和6年3月	アメリカ合衆国	三沢基地内小学生と東北町内小学生の交流、また日本文化との触れ合いを目的とし、ひな祭りにちなんだゲームや餅つきを実施。	参加55名
東北町	学務課	台湾台北市中学校交流事業	R6.7.19 ～R6.7.22	台湾台北市	姉妹校からの生徒たちを招き、授業体験や農漁業の自然体験活動を通じて、生徒間の親睦を深めた。	参加44名
六ヶ所村	国際教育研修センター	小学生サッカー交流事業	R5.7.31～ R6.8.1	大韓民国 襄陽郡	襄陽郡訪問団が六ヶ所村を訪問し、サッカー交流を実施。	襄陽郡18名(小学生13名、引率5名)六ヶ所村17名(小学生12名、引率5名)
六ヶ所村	国際教育研修センター	異文化交流フェア	R6.10.21	イタリア/ドイツ/韓国/スペイン/ イギリス/アメリカ/中国/ フィリピン	『世界旅行』をテーマとした交流フェアを開催。会場内を国際空港に見立て8か国のブースで会場を盛り上げた。	入場者数:144名
六ヶ所村	国際教育研修センター	ヴァーレン市との文通事業	R5.9～ R6.3	ドイツ ヴァーレン市	村内中学生の2年生を対象とし90名の生徒がドイツヴァーレン市の中学生と文通交流を実施。	対象者:90名
六ヶ所村	国際教育研修センター	異文化理解事業	随時	ドイツ/韓国/アメリカ/ スロバキア/中国/フィリピン	村在住外国人が村民に自国の言語や文化紹介する『異文化わくわく』や、村在住外国人を講師に招き各国の料理を紹介する『ワールドキッチン』を随時開催。	参加者計:83名
おいらせ町	政策推進課	英会話事業	R6.1.10～R6.3.6	おいらせ町	地域住民を対象に英会話教室を実施。講師を招いて1日1時間 計10日間。	参加人数延べ88人
佐井村	教育委員会	ニカラグア女子野球選手との交流	R5.5.10	ニカラグア	キャッチボールやランニングを通して親交を深め、発展途上国であるニカラグアの現状について学んだ。	約40名
佐井村	総合戦略課	南部町×佐井村交流 ウクライナ避難民講演会	R5.5.16	ウクライナ	佐井中学校生徒に対し、ウクライナ避難民の方から講話をいただき、ロシアとの関係や双方の感情についての学習を行った。	約40名
佐井村	教育委員会	ブリティッシュ・ヒルズ (冬季イングリッシュキャンプ)	R5.12.30～ R6.1.1	イギリス	これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の向上、自国および他国文化の理解促進を図った。	8名
三戸町	教育委員会事務局	中学生海外研修派遣事業	R5.10.30～11.4	オーストラリア・ニューサウス ウェールズ州(タムワース 市)	中学生を姉妹都市に派遣し、ホームステイ等により、現地の中学生との交流を行った。	派遣13名 (うち引率3名)

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
三戸町	教育委員会事務局	語学指導等を行う外国青年招致事業	R5	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	招致1名 町雇用1名 (計2名)
三戸町	住民福祉課	姉妹都市タムワース市との幼小児交流事業	R5	オーストラリア・ニューサウスウェールズ州(タムワース市)	姉妹都市間の合意に基づき、両都市の幼小児がオンラインにより歌や遊びで交流するもの。	5回、延べ81人
三戸町	教育委員会事務局	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏(米国)	外国語指導助手(ALT)として外国青年を招致し、町内小・中学校の英語教育の充実を図った。	新規1名 (町雇用1名)
三戸町	教育委員会事務局	語学指導等を行う外国青年招致事業	R5.8.21	英語圏(米国)	小・中学校の夏季休業期間に外国語指導助手(ALT)を町内保育施設等に派遣し、英語の歌や絵本、ゲーム等を通じて就学前児童と異文化交流を図った。	ALT2名 園児数名
三戸町	教育委員会事務局	語学指導等を行う外国青年招致事業	R5.7.23 R5.9.8 R5.9.28 R5.10.6	英語圏(米国)	中学生海外派遣生徒の事前研修会において英会話練習の指導を行った。	ALT1名 生徒10名
五戸町	教育課	語学指導等を行う外国人青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	3名
田子町	教育委員会	語学指導外国青年招致事業	通年	アメリカ	外国語指導助手として外国青年(ALT)を招致し、児童生徒の英語教育の充実を図った。	招致2名
田子町	政策推進課	ギルロイ市友好青年招致事業	R6.3.1～	アメリカ(ギルロイ市)	国際交流推進員として姉妹都市から招致、町民との友好親善を図った。(事業再開)	招致1名
田子町	政策推進課	ギルロイ市姉妹都市提携35周年記念行事	R5.10.29～11.2	アメリカ(ギルロイ市)	姉妹都市提携35周年を記念し、米国ギルロイ市から関係者を招待。式典など記念行事を実施し交流を深めた。	招待4名 (のべ180名参加)
田子町	教育委員会	田子中学校オンライン交流授業	R5.12.13	アメリカ(ギルロイ市)	田子中学校2学年生徒23名がギルロイ市の高校生3名とオンラインによる交流を行った。	中学生ほか26名参加
田子町	政策推進課	小学生オンラインクリスマス交流会	R5.12.23	アメリカ	町内小学生8名と外国語指導助手の家族をオンラインでつなぎ、クリスマスの様子を体験した。	小学生ほか10名参加
田子町	政策推進課	姉妹都市交流事業再開に向けた事前協議及び現地確認	R6.1.16～1.21	アメリカ(ギルロイ市)	姉妹都市交流事業の再開に向け、ギルロイ市関係機関及び関係者を訪問。田子町からの訪問団受入への協力を依頼し意見交換、事前協議を行った。	訪問2名
田子町	政策推進課	国際理解推進事業	R6.3.17～3.21	台湾	青森県日華親善協会の実施する台湾交流事業へ参加。国際理解を深めた。	訪問6名
田子町	政策推進課	国際理解図書展示・貸出	R5.9.24～10.8	—	姉妹都市以外にも世界の国々の文化や言葉、習慣などを学ぶ機会として、図書を展示・貸出。	展示図書29冊
田子町	政策推進課	町民外国語講座	通年	—	町民を対象とした英会話教室を実施	27名受講
田子町	政策推進課	田子町国際交流推進事業費助成	通年	—	田子町にんにく国際交流協会へ助成金交付	
南部町	交流推進課	交流イベント	通年	町内・近隣市町村在住外国人	地域に住む外国人と住民との交流促進及び南部町への理解を深めるためのイベントを実施。(会場:国際交流センター)	参加者数 ・日本人 44人 ・外国人 58人
階上町	教育課	語学指導を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	招致2名